

埼玉県における院内保育・病児保育施設一覧

資料1

【研修指定病院における状況】

研修指定病院数	36		
	あり	なし	% (あり)
院内保育	32	3	91.4%
病児保育	6	26	18.8%
病後児保育	7	23	23.3%

36施設に送付、回答33施設 回答率91.7%

No	施設名	種別 (研修病院orその他施設)	院内保育				病児保育				病後児保育		
			院内保育 (有or無)	定員	入園待ち (有or無)	医師の利用 (可or不可)	病児保育 (有or無)	予約 (必要or不要)	定員	年間利用 人数	医師の利用 (可or不可)	病後児保育 (有or無)	医師の利用 (可or不可)
1	川口市立医療センター	臨床研修病院	有	30	無	可	無	-	-	-	-	無	-
2	済生会川口総合病院	臨床研修病院	有	70	無	可	無	-	-	-	-	無	-
3	埼玉協同病院	臨床研修病院	有	35	無	可	有	1	2	90	1	有	可
4	戸田中央総合病院	臨床研修病院	有	200	無	可	無	-	-	-	-	無	-
6	新座志木中央総合病院	臨床研修病院	有	35	無	可	無	-	-	-	-	無	-
7	国立病院機構埼玉病院	臨床研修病院	有	72	無	可	無	-	-	-	-	無	-
8	春日部市立医療センター	臨床研修病院	有	27	無	可	無	-	-	-	-	無	-
9	秀和総合病院	臨床研修病院	有	30	無	可	無	-	-	-	-	無	-
10	春日部中央総合病院	臨床研修病院	有	26	無	可	無	-	-	-	-	無	-
11	越谷市立病院	臨床研修病院	有		無	可	無	-	-	-	-	無	-
12	獨協医科大学埼玉医療センター	臨床研修病院	有	50	無	可	無	-	-	-	-	有	可
13	草加市立病院	臨床研修病院	有	60	無	可	無	-	-	-	-	無	-
14	みさと健和病院	臨床研修病院	有	16	無	可	無	-	-	-	-		
15	三郷中央総合病院	臨床研修病院	有	80	無	可	無	-	-	-	-		
16	埼玉メディカルセンター	臨床研修病院	有	10	無	可	無	-	-	-	-	無	-
17	さいたま市立病院	臨床研修病院	有	40	無	可	無	-	-	-	-	無	-

(平成30年度実績)

No	施設名	種別 (研修病院orその他施設)	院内保育			病児保育					病後児保育		
			院内保育 (有or無)	定員	入園待ち (有or無)	医師の利用 (可or不可)	病児保育 (有or無)	予約 (必要or不要)	定員	年間利用 人数	医師の利用 (可or不可)	病後児保育 (有or無)	医師の利用 (可or不可)
18	さいたま赤十字病院	臨床研修病院	有	25	有	可	有	1	5	440	1	有	可
19	自治医科大学附属さいたま医療センター	臨床研修病院	有	33	無	可	有	1	3	117	1	有	可
20	彩の国東大宮メディカルセンター	臨床研修病院	有	96	無	可	無	-	-	-	-	無	-
21	さいたま市民医療センター	臨床研修病院	有	20	無	可	無	-	-	-	-	無	-
22	上尾中央総合病院	臨床研修病院	有	160	無	可	有	2	3	230	1	有	可
23	北里大学メディカルセンター	臨床研修病院	有	35	無	可	有	1	5	200	1	有	可
25	関越病院	臨床研修病院	有	30	無	可	無	-	-	-	-	無	-
26	埼玉医科大学病院	臨床研修病院	有	100	無	可	無	-	-	-	-	無	-
27	埼玉医科大学総合医療センター	臨床研修病院	有	80	無	可	無	-	-	-	-	無	-
28	国立病院機構西埼玉中央病院	臨床研修病院	有	25	無	可	無	-	-	-	-	無	-
30	埼玉石心会病院	臨床研修病院	有	60	無	可	無	-	-	-	-	無	-
31	埼玉医科大学国際医療センター	臨床研修病院	有	120	無	可	無	-	-	-	-	無	-
32	行田総合病院	臨床研修病院	有	30	無	可	無	-	-	-	-	有	可
33	済生会栗橋病院	臨床研修病院	有	40	無	可	有	2	5	集計していない	1	無	-
35	熊谷総合病院	臨床研修病院	有	20	有	可	無	-	-	-	-	無	-
36	深谷赤十字病院	臨床研修病院	有	20	無	可	無	-	-	-	-	無	-

No. 【病児・病後児保育の具体的な取組み】

4	戸田中央総合病院	院内保育における病児保育はありませんが、戸田市委託による病児・病後児保育室がある
7	国立病院機構 埼玉病院	埼玉病院敷地内に院内保育園とは別に和光市設置の認可保育園があり、同保育園では病児保育園の利用ができる。
23	北里大学メディカルセンター	北里大学病院(相模原市)と同じような行政と提携して開設。北里大学メディカルセンター内に設置され、小児病棟看護師と保育師が連携して運営している。病児室担当保育師は利用者がいないときには病棟保育師として入院中の看児についてケアをサポートしている。小児科医が毎日保育室を巡回している。運営について行政(一市町村単位ではなく)委託のあり方が問題となっているので財政支援の見直しが必要である。

病児・病後児保育の好事例について

埼玉県医師会

戸田中央総合病院

- 院内保育所は、定員200名の大型保育所です。すぐ近くに系列の病院やクリニックなどがあり、そちらの職員も利用していますが、7割近くは本院の職員のお子さんです。男性の医師でお子さんを預けている方もいます。
- 24時間保育も1年365日、毎日行っています。慣らし保育から始めて、慣れた環境でお預かりしますので、職員の方にも安心してお預けいただいていると思います。

戸田中央総合病院 病児保育室

- 病児保育は戸田市が運営している3箇所のうちのひとつとして、場所を提供している形です。戸田市民のお子さんの具合が悪いときにお預かりします。
- 職員も利用できます。



戸田中央総合病院 病児保育室

独立行政法人国立病院機構 埼玉病院

- 院内保育所(さいたま保育園)は、敷地内にあり定員72名です。
- 同じ敷地内に和光市の認可保育所と、病児病後児保育施設(諏訪ひかり保育園 やわら)があり、和光市が運営している2箇所の中のひとつです。
- 埼玉病院は敷地を提供している形で、定員は1日4名です。
- 医師連絡票(診療情報提供書)は埼玉病院長あてになっており、連携して運営しています。

医師連絡票(診療情報提供書)

医療機関記入日時 年 月 日
午前・午後 時 分

病児病後児保育室担当医 殿
独立行政法人国立病院機構埼玉病院長 殿

記入医療機関 所在地
名称
電話番号
担当医氏名

㊞

診断の結果、病児・病後児保育室【やわら】の利用が可能と判断します。

保護者記入欄	ふりがな 児童氏名		性別	男・女
	児童生年月日	平成 年 月 日生(歳 か月)		
	児童住所			
	保護者氏名		電話番号	

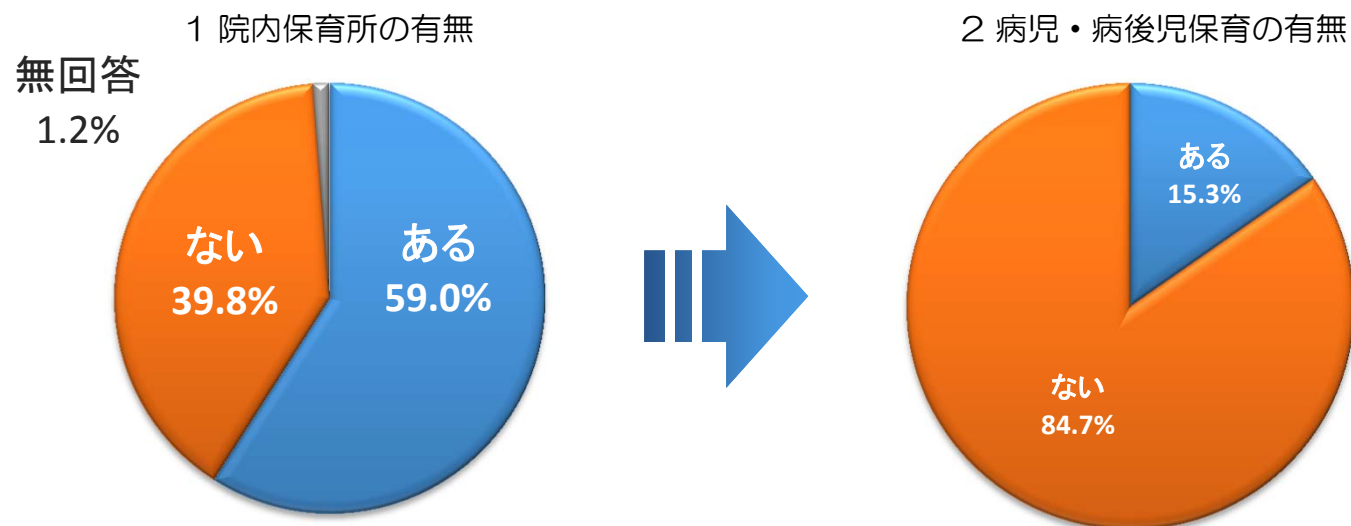
北里大学メディカルセンター 病児保育室

- 院内保育所は、敷地内にあります。
- 病院内には、北本市が運営する病児保育施設（北里大学メディカルセンター病児保育室）があります。定員は5名。



利用時間	対象児童	定員	利用料金
月から金曜日 午前8時30分から午後5時30分 (土・日曜日・祝日および 12月29日～1月3日は除く)	市内在住の生後10か月 ～小学校3年生	5人	2,000円 (1日)

病児保育室の運営について



- 平成29年度に本会が県内の病院（343施設対象、回答166施設、回答率48.4%）に行ったアンケートで59%の施設が「院内保育所がある」と回答しているが、病児保育所については、そのうちの15.3%が運営しているのみであった。
- 今回、提示した3例はいずれも行政と連携をして、病院内に設置することで、本来は利用対象者が市内在住者であるところ、市外から勤務の職員も利用することができる。
- 働く女性医師に対して、子育ての大きな支援になっているものと思われる。

2019年度
日本医師会女性医師支援センター事業
関東甲信越・東京ブロック会議

令和元年5月25日

埼玉県医師会

埼玉県女性医師支援センターについて

- 埼玉県女性医師支援センターは、平成21年10月開設
平成24年度から、埼玉県(行政)の委託で埼玉県医師会が運営
- 「女性医師支援検討委員会」を設置
委員の構成、人数の変遷

年度	人数	構成メンバー	男	女
24	9名	常任理事1、理事2、女医会3、病院長3	5	4
26	12名	常任理事1、理事5、女医会2、病院長3、 大学教授1	7	5
28	16名	常任理事1、理事5、所沢市医師会長1、女医会2、 病院長4、大学教授2、准教授1	9	7
30	17名	常任理事2、理事5、所沢市医師会長1、女医会2、 病院長4、大学教授2、准教授1	10	7

女性医師懇談会の開催

- 平成26年度 女性医師座談会の開催

県内の病院から、指導的立場にある女性医師に集まっていたいただき、女性医師支援に何が必要か、意見を交わした。(出席者13名うち女性医師10名)

- 平成27年度以降 毎年度、女性医師懇談会を開催

会員、非会員に関わらず、県内の女性医師に参加していただき親交を深め、情報交換をしている。

年度	活 動 発 表	参加人数	男	女	
27	浦和医師会 比企医師会 秩父郡市医師会 日本女医会埼玉支部支部長	鳥谷部 郁子 先生 松山 眞記子 先生 久喜 まき子 先生 宮坂 晴子 先生	43名	8名	31名
28	北足立郡市医師会 飯能地区医師会 春日部市医師会 日本女医会埼玉支部支部長	竹並 麗 先生 神野 クララ 先生 知久 いづみ 先生 宮坂 晴子 先生	32名	10名	22名
29	大宮医師会 所沢市医師会 日本女医会埼玉支部支部長	川口 里江子 先生 京谷 圭子 先生 宮坂 晴子 先生	39名	9名	30名
30	熊谷市医師会 坂戸鶴ヶ島医師会 日本女医会埼玉支部	鈴木 由紀恵 先生 高澤 佳江 先生 中田 恵久子 先生	41名	6名	35名

地区医師会との連携について

- ◆平成28年度より各地区医師会に「女性医師支援担当理事」をおいていただいている。
- ◆「女性医師懇談会」には女性医師支援担当理事を中心に声をかけて、男性医師にも参加していただいている。

埼玉県（行政）との連携について

- ◆埼玉県では、県医師会と行政（県庁）とで運営している「埼玉県総合医局機構」があり、様々な医師確保対策を行っている。
- ◆毎年4月に開催の「研修医ウェルカムパーティ」や8月に開催の「医学生交流会」などの場で、女性医師支援センター事業について周知を図っている。

今後について

- ◆今後は、地区医師会の女性医師支援担当理事や、日本医師会の地域における女性医師懇談会の参加者、また日本女医会埼玉県支部とも連携してより、大きなネットワーク作りをめざしている。